

令和元年度春の避難所総合訓練の実施結果について

1 実施日時等

- (1) 日 時 令和元年 5 月 26 日 (日) 午前 10 時から正午まで
- (2) 場 所
柳町小学校 校舎及び体育館
- (3) 参加者 242 名
- ① 柳町小学校避難所運営協議会役員 41 名
- ② 区民(体験型訓練参加) 123 名
- ③ 学校職員・PTA 3 名
- ④ 防災関係機関等(医師会・薬剤師会・歯科医師会・消防署・消防団・警察署
・手話会・アマチュア無線・日本郵便) 42 名
- ⑤ 区職員(災害対策本部員含む) 33 名

2 訓練テーマ

訓練テーマは「初動対応と情報管理」とし、以下の訓練を行った。

(1) 避難所開設キットによる初動対応訓練

キットには初動対応として発災から 3 時間以内にするべきことを記した行動手順書が入っており、避難所運営協議会スタッフはその行動手順書に沿って避難所開設及び運営に必要な行動をとった。訓練を行う過程では行動手順書をより使いやすくするための内容や掲示物の効果的な貼り出し方などの改善点等も検討しながら訓練を行った。

(2) 無線通信訓練

文京区アマチュア無線災害非常通信連絡会指導のもと、迅速かつ効率的な情報管理の方法を身につけるため、協議会スタッフが無線機を使用し情報管理の訓練を行った。受付から本部班への人数報告の際に無線機を使い、操作方法等を確認した。

また区職員は防災行政無線機を使用し、区の災害対策本部への連絡方法の確認を行った。

3 訓練内容

(1) 避難所運営訓練

避難所運営訓練、体験型訓練の二つに分けて実施した。

なお、避難所運営訓練においては、避難所開設キットを使用し、訓練を行った。

ア 初動対応訓練

- ①避難所の正門を開錠
- ②備蓄倉庫から備品取り出し
- ③区職員による災害対策本部へのメール連絡
- ④受水槽の確認
- ⑤避難者の待機、誘導
- ⑥施設内のライフラインの確認
- ⑦トイレの使用可否確認及び準備
- ⑧施設内の安全点検
- ⑨区職員による災害対策本部への連絡
- ⑩土足禁止スペースの特定
- ⑪本部及び班編成

イ 各班訓練（初動対応終了後）

①本部

- ・避難所本部開設
- ・施設内の利用計画策定
- ・避難所運営ルール規定及び周知

②総務情報

- ・受付訓練
- ・情報掲示（帰宅困難者受入施設、妊産婦・乳児救護所への案内等）
- ・災害時特設公衆電話設置訓練
- ・避難者名簿作成

③避難者援護

- ・居住スペース確保訓練
- ・施設内の定期的な安全点検
- ・プライベートテントの設営

④救護衛生

- ・医療救護所の設営訓練
- ・避難所内の衛生管理
- ・トリアージ補助訓練
- ・応急手当
- ・トイレ設営訓練 マンホールトイレ・簡易トイレ

⑥ 給食物資

- ・飲料水の確保訓練
- ・照明機材の保管場所及び設置場所確認
- ・炊き出し訓練

ウ 本部会議

- ・各班からの情報収集及び情報共有

(2) 体験型訓練

発災時に想定される状況の初期対応を体験した。

- | | |
|-----------|-------------|
| ① 消火訓練 | 消火器 |
| ② 起震車 | |
| ③ 煙体験ハウス | |
| ④ 防災体験ツアー | |
| ⑤ 応急救護訓練 | AED取扱、心肺蘇生法 |
| ⑥ 医療救護所体験 | トリアージ体験 |

(3) 展示ブース

- ① 小石川消防署・小石川消防団
- ② 富坂警察署
- ③ 日本郵便株式会社
- ④ 文京区アマチュア無線局災害非常通信連絡会

4 参加者意見（検討会及び訓練中の意見）

【避難所開設キットについて】

- ・キットを使った図上訓練を行ってきたが、実際に動いてみるとそのとおりに上手いかない部分があった。
- ・リーダーの人が何をしたら良いかを読み上げてくれて、行動しやすかった。
- ・避難所開設キットが重たいので、軽量化する必要があると感じた。
- ・資料が多すぎて、混乱した。
- ・今回は区職員がいたが、実際の発災時、自分たちだけでしなくてはならないと考えると、自分たちだけでは出来ないと感じた。

【訓練全体について】

- ・1回の訓練では、中々身につかないと思うので、今後も自分たちで積極的に訓練を行っていききたい。
- ・今回の訓練で、いろいろな改善点が出てくると思うので、それらを改善し、今後の訓練に活かしていきたい。

- ・訓練当日はとても暑かったので、参加者が少なかったのが残念だった。
- ・ダンボールベットや簡易トイレ、マンホールトイレなど、今回の訓練で実際に作ることができたのは良い経験となった。
- ・訓練の初めは不安だったが、作業をこなしていくにつれ、段々と分かってきたので、実際に多くの人に訓練に参加してもらう必要があると感じた。訓練の周知を強化して、もっと多くの人にきてもらうべきだと思う。

【防災課より】

今回の訓練は、気温が高く、厳しい環境の中での訓練となったが、体調不良等の参加者はおらず、無事訓練を終えることができて良かったと思う。

今回使用した避難所開設キット最大のメリットは、今回のように出た意見を次に生かすことができるという点にある。そのため今回あがった検討事項を再度見直して、行動手順書を更新し、より使いやすく分かりやすいものにして共有を図りたいと思う。

今後も継続的に訓練を実施して、実際の災害時に動けるように準備していただきたいと思います。